

2018年度 夏期 国際センター海外インターンシップ 募集要項

プログラム実施機関	募集定員	派遣期間
マレーシア インテック エデュケーション カレッジ (INTEC Education College)	5～6 名	3 週間

1 説明会

【国際センター海外インターンシップ説明会】

4月10日(火) 18:00 - 19:30 会場: 南大沢キャンパス 国際交流会館 中会議室

2 海外インターンシップの概要

【目的】

この研修は、海外におけるインターンシップ体験を通じて、外国語によるコミュニケーション能力を磨き、異文化適応能力の習得と国際的視野の拡大を目的としたプログラムである。

【概要】

マレーシア政府の東方政策予備教育プログラムに教育インターンとして本学生を派遣し、学生は、教員やスタッフの指導を受けながら、教育実習を含めた現場体験を行う。本学生が教育を担当する学生は、マレーシア政府派遣留学生の予備教育「KTJプログラム」の対象者であり、高校卒業後、Intec Education Collegeで約2年間に渡り日本語と理数系科目を学んだ後、日本各地の国立高等専門学校の三年次に編入学する予定となっている。

【従事する業務】

現地担当教員の指導の下に、授業の見学、サポート、教案作成、及び日本語で教育実習等を行う(理科系科目の授業も日本語で実施する)。また首都大学東京国際センター教員は、事前事後研修及び実習日誌の確認等のサポートを行う。

【インターンシップ実施先】

Intec Education College
Jalan Senangin Satu 17/2A, Section 17 40200 Shah Alam, Selangor Darul Ehsan, Malaysia

【インターンシップ実施期間】

2018年9月3日(月)～ 2018年9月21日(金)

【旅 程】

往路)2018年9月2日(日)成田空港発 マレーシア クアラルンプール空港着
その後車両にて滞在先(Intec Education College 内寮)へ移動
復路)2018年9月22(土)滞在先(Intec Education College 内寮)より車両にてクアラルンプール空港へ移動
その後クアラルンプール空港発 成田空港着

【宿泊施設】

Intec Education College INTEC 寮内のゲストハウス

【参加費用】

約 16 万円
(内訳)

- 航空運賃(平成 30 年 3 月 12 現在)、現地送迎費、宿泊費
- 『留学生危機管理サービス OSSMA』個人会費 3,240 円(1ヶ月)
- 海外旅行保険 参考 19,350 円(OSSMA 会員専用海外留学保険 B プラン)

【海外インターンシップ経済支援金】

支給しない

3 応募資格、手続き、等

【募集人数】

5 ～ 6 名

【応募資格】

- 本学学部または大学院の正規課程に在学する学生(休学者を除く)であること。
- GPA2.5 程度、及び英語能力 TOEIC500 点以上を目安とし、かつ以下の何れかに該当する者
 - ① 派遣時に本学の学部3年生以上で、国際交流に関心があり、
 - ② 日本語教育を学んでいる、または日本語教師をキャリアの選択肢として考えている者(2～3名)
 - ③ 理数系科目(数学、物理、化学の何れか)の教師を志望している者(各科目最大1名ずつ)
 - ④ 将来的に、異なる文化的背景を持つ者どうしが協働する環境での就業を希望している者

【障がい等を有する応募志願者の事前相談】

本海外インターンシップに応募を志願する者で、障がい等を有する等、研修参加にあたり特別な配慮を必要とする方は、応募前に出来るだけ早く、国際課(南大沢キャンパス)に相談すること。

【応募受付期間】 ※エントリーメール・応募書類受付

4月10日(火)～5月18日(金) 17:00 まで

【応募書類提出先及び受付時間】

国際課(南大沢キャンパス) / 月～金: 9:00 ～ 17:00 (12:30 ～ 13:30 を除く)

※ 日野及び荒川キャンパス所属の学生は、各キャンパス学務課教務係窓口での提出も可とする。

【応募書類】

- ① 派遣申込書【様式 1】:カラー写真(4x3cm)添付(裏面に氏名を記入のこと)
(所属学部または研究室の教員より、署名、捺印を必ず受けること。)
- ② 志望理由書【様式 2】:800 字~1000 字の範囲内で、志望動機及び研修計画を述べること。
- ③ 時間割表(2018 年度 前期)【様式 3】(「CAMPUS SQUARE for WEB」からダウンロードし印刷したものでも可)
- ④ 同意書【様式 4】
- ⑤ 成績通知書
所属する課程(学部・博士前期・博士後期)の、平成 29 年度後期までの全ての成績を含むこと。
「CAMPUS SQUARE for WEB」の「成績通知書照会」を確認の上、印刷して提出すること。
- ⑥ 学生証(コピー)
- ⑦ 健康診断証明書(コピー): ※今年度本学で実施した健康診断証明書で可。応募時点で証明書が未発行の場合は、受領次第提出のこと。
- ⑧ 語学能力証明書(コピー): (TOEIC 500 点以上を目安とする)

- ⑨ (パスポートのコピー)
2 次選考合格者は、ビザ申請用書類として、パスポートのコピーを 6 月 28 日(木)までに国際課長に提出しなければならない。
(注意)
 1. パスポートの全ページ(表紙と裏表紙も含む)を A4 サイズの白色の紙にカラーコピーする。この際、パスポートの見開きのページをコピー用紙 1 枚にコピーすること。
 2. パスポートの有効期間満了日は 2019 年 9 月 3 日以後であること。
 3. パスポートには最低 6 ページ以上の空白のページがあること。

- ⑩ エントリーメール
 - 以下の情報を 4 月 10 日(火)以降、かつ応募書類提出前に送信すること。なおエントリーメールの送信は、以下の要領で申請したメールアドレスから行うこと。
 - 海外短期研修にかかる大学からの連絡もそのアドレスに対して行う(重要事項を含む)ので注意すること。
 - メールアドレスおよび携帯電話番号を変更した場合は、直ちに国際課まで連絡すること。

送信先: < intlintern@jmj.tmu.ac.jp >

メール件名: 海外インターンシップ、漢字氏名

メール本文: ①漢字氏名 ②ローマ字氏名(大文字表記、名前→苗字の順でパスポートと同じ綴り)

③学修番号 ④所属 ⑤学年 ⑥携帯電話番号 ⑦携帯メールアドレス ⑧PC メールアドレス

例

件名: 海外インターンシップ、首都太郎

本文: ① 首都太郎 ② TARO SHUTO ③ 12345678 ④ 都市環境学部 建築学科 ⑤ 3 年

⑥ 080-1234-5678 ⑦ shutotaro@ezweb.co.jp ⑧ shuto-taro@ocn.ne.jp

【応募にあたっての注意】

- ① 応募資格を満たしているかの確認が必要な場合は、海外留学相談室または国際課で事前に相談すること。
- ② 全ての提出書類は手書きの上、黒色のボールペン又は耐水性ペンで記入すること。
- ③ 全ての提出書類のコピーを、各自の控えとして保管すること。
- ④ 派遣申込者は、2018 年度 夏期 国際センター海外インターンシップへの応募にあたり、保証人の同意を得ること。申込時に未成年の場合、保証人は保護者とする。
- ⑤ 応募者は、派遣学生に決定後は辞退出来ない。
- ⑥ 過去に本学が実施した海外短期研修(春期・夏期)、及び国際センターインターンシップに参加した学生は、派遣学生の選考に於いて優先順位が下がる場合がある。
- ⑦ 国費外国人留学生、及び都市外交人材育成基金により受入れられた外国人留学生は、応募できない。
- ⑧ 2018 年度 夏期 海外短期研修との併願はできない。
- ⑨ 派遣学生は、病気・事故・事件等の万一の場合に備え、派遣全期間(自宅出発日から帰宅日まで)を対象とした、本学の指定する補償内容の海外旅行保険(治療・救援(者)費用 1 億円以上のプラン)と賠償責任保険、及び日本エマージェンシーアシスタンス株式会社の運営する『留学生危機管理サービス OSSMA(Overseas Students Safety Management Assistance)』に加入しなければならない。また、上記の海外旅行保険の保険証券(コピー)を、渡航前に国際課長に提出しなければならない。
- ⑩ 日本国籍を有する派遣学生は、渡航前に外務省の運営する海外旅行登録システム「たびレジ」への登録を行わなければならない。日本国籍を有しない派遣学生は、渡航前に「たびレジ」の「簡易登録」を行わなければならない。
- ⑪ 研修先が所在する国や地域の治安や状況によっては、大学が研修の中止、または途中帰国を決定することがあるので、これ等の事態が生じることを理解し、万一の際は大学の決定、及び指示に従うこと。
- ⑫ 従事する業務は、派遣学生の専攻等に基づきインターンシップ受入先が決定する。
- ⑬ 参加費用は、派遣学生が負担する。また、インターンシップ受入先から報酬は支給されない。
- ⑭ 参加費用は、派遣学生数が募集定員から増減する場合や、為替レートの変動等により変更となる場合がある。

4 派遣学生の決定

【派遣学生決定のながれ】

1 次選考(書類選考)、及び 2 次選考(面接試験)により派遣学生を決定する。

(1) 1 次選考(書類選考)

提出書類に基づき行う。

選考結果は、2018 年 6 月 5 日(火) 12:00、学生ポータルポータル掲示板への掲載、及び国際課前(南大沢キャンパス国際交流会館 1 階)にて掲示により発表する。また、この際に、2 次選考の実施場所と開始時間を通知する。なお、面接試験時間の変更は原則として認めない。

(2) 2 次選考(面接試験(口頭試問))

1 次選考通過者に対し、2018 年 6 月第 3 週に、南大沢キャンパスにて実施する。

【派遣学生の発表】

2018 年 6 月 26 日(火) 12:00、学生ポータルポータル掲示板への掲載、及び国際課前(南大沢キャンパス国際交流会館 1 階)にて掲示により発表する。

5 派遣学生決定後のスケジュール(日程変更の場合あり)

日時	内容	場所
6月28日(木) 12:10 - 12:50	第1回オリエンテーション	国際交流会館 多目的室
7月中旬 12:10 - 12:50	第2回オリエンテーション	国際交流会館 中会議室 (予定)
8月中旬 12:10 - 12:50	第3回オリエンテーション	国際交流会館 中会議室 (予定)
9月3日(月) ~ 9月21日(金) 海外インターンシップ		
研修終了後2週間以内	派遣報告書、アンケート提出	国際課 (南大沢キャンパス)
11月中旬	報告会	国際交流会館 中会議室 (予定)

6 テキスト

KTJプログラム二年度で使用されているテキストは以下のとおり。

<数学>

- ①新編 高専の数学1[第2版・新装版](編者:田代嘉宏、難波莞爾)森北出版株式会社
- ②新編 高専の数学2[第2版・新装版](編者:田代嘉宏、難波莞爾)森北出版株式会社
- ③新編 高専の数学1問題集[第2版](編者:田代嘉宏)森北出版株式会社
- ④新編 高専の数学2問題集[第2版](編者:田代嘉宏)森北出版株式会社

<物理>

- ①改訂版 物理基礎(高等学校理科用)数研出版
- ②物理(高等学校理科用)数研出版

<化学>

- ①化学基礎(高等学校理科用)東京書籍
- ②化学(高等学校理科用)東京書籍

<日本語>

- ①初級日本語 新装改訂版 上・下
編著者: 東京外国語大学留学生日本語教育センター

出版社：凡人社 2015 年 3 月刊

②中級日本語 新装改訂版 上・下

編著者：東京外国語大学留学生日本語教育センター

出版社：凡人社 2015 年 3 月・6 月刊

1 年次では初級と中級の 8 課まで、2 年次では中級の 8 課から 19 課までをカバーする。

【問合せ先】

国際課(南大沢キャンパス交際交流会館 1 階)

月～金 9:00-17:00 (12:30-13:30 を除く)

担当: 矢口 孝

Email: intlintern@jmj.tmu.ac.jp

授業時間割表
【2018 年度 前期】

学修番号：_____ 氏名：_____

時限／曜日	月	火	水	木	金
1 時限 (8:50-10:20)					
号(棟)－教室					
2 時限 (10:30-12:00)					
号(棟)－教室					
3 時限 (13:00-14:30)					
号(棟)－教室					
4 時限 (14:40-16:10)					
号(棟)－教室					
5 時限 (16:20-17:50)					
号(棟)－教室					
6 時限 (18:00-19:30)					
号(棟)－教室					

同意書

首都大学東京 学長 殿

私は、以下の事項 A～C について内容を十分に理解し、同意した上で 2018 年度 夏期 国際センター海外インターンシップに応募いたします。

2018 年 月 日

学修番号 _____ 学生署名 _____

保証人は本同意書内の記載事項に同意し、また学生本人が同意事項を遵守することを保証いたします。

保証人署名 _____ (学生との関係: _____)

＜事項 A: 参加申込書提出前に特に留意すべきこと＞

1. 派遣申込者、並びに保証人は、共に募集要項を熟読し理解した上で参加申込を行うこと。
2. 派遣学生の決定は、本学が定める方法により、本学が行う。
3. 応募者は、国際センター海外インターンシップに係る費用について十分理解し、保証人等の経済的負担者の了解を事前に得た上で派遣申込を行うこと。また、費用は定められた期日までに支払うこと。
4. 応募者は、派遣学生に決定後は辞退出来ない。
5. 派遣学生としての責務を怠った、または派遣学生として適当でないと学長が認めた場合、経済支援金の支給を取り消す場合がある。
6. 派遣学生は、派遣全期間(自宅出発日から帰宅日まで)を対象とした、本学の指定する補償内容(治療・救援(者)費用 1 億円以上のプラン)の海外旅行保険と賠償責任保険、及び日本エマーゼンシーアシスタンス株式会社の運営する『留学生危機管理サービス OSSMA(Overseas Students Safety Management Assistance)』、及びに加入しなければならない。また、上記の海外旅行保険の保険証券(コピー)を、渡航前に国際課長に提出しなければならない。さらに、上記の海外旅行保険が、研修先の指定する要件を満たさない場合は、併せて研修先が指定する保険にも加入しなければならない。
7. 国際センター海外インターンシップに係る旅行手配、研修参加費用の請求、その他事務手続きは、主として本学が指定する旅行代理店(以下、代理店という)が行う。
8. 本学は、研修実施及び緊急時の対応に必要な範囲内で、研修先、代理店、宿泊先、運送機関、在外公館、旅行保険会社、危機管理支援サービス会社等へ個人情報を提供する場合がある。

＜事項 B: 派遣決定後から渡航までに特に留意すべきこと＞

1. 出発前から十分な健康管理を行い、既往症等がある場合は、医師の判断に従うこと。
2. 国際センター海外インターンシップ派遣にあたり、出席が義務付けられているオリエンテーションや説明会等には、全て出席すること。欠席は、原則として、正規授業への出席の場合以外認めない。
3. オリエンテーション等で説明される、研修参加に必要な諸手続き(研修先に提出する各種書類の作成、パスポート、及びビザの取得、等)は、自らの責任に於いて行うこと。
4. 日本国籍を有する派遣学生は、渡航前に外務省の運営する海外旅行登録システム「たびレジ」への登録を行なうこと。日本国籍を有しない派遣学生は、渡航前に「たびレジ」の「簡易登録」を行うこと。

＜事項 C: 渡航後に特に留意すべきこと＞

1. 研修中は、本学の学生として責任ある行動をし、研修先での業務に精力的に取り組むこと。
2. 研修中は、滞在国の法令、研修先の規則、及び本学の諸規則を遵守するとともに、研修先の教員や事務担当者等の指示に従い、滞在国の公序良俗に反することのないように注意すること。
3. 研修先が所在する国や地域の治安や状況によっては、本学が海外インターンシップの中止、または帰国を決定することがあるので、これ等の事態が生じ得ることを理解し、万一の際は本学の指示に従うこと。
4. 研修中は、本学が指定する宿泊先に滞在し、本学の了承無しに個人行動は行わないこと。また、第三国への渡航は行わないこと。さらに、研修中は、いかなる場合も車両(自転車を除く)の運転は行わないこと。
5. 研修終了後は速やかに帰国し、期限までに国際センター海外インターンシップ報告書とアンケートを提出すること。また、帰国報告会に出席すること。
6. 派遣学生は、本学の研修運営、広報、危機管理等の情報共有のため、研修中の学修や生活情報を本学へ提供し、報告書、報告会及びホームページ等に於いて自身の体験を伝える等の協力をする事。

【様式 5】

上下両方の表の太枠内を、ボールペン又は耐水性ペンを使用して記載し提出すること。

2018 年度 夏期 国際センター海外インターンシップ ^o 派遣候補者選考受験票			
受験番号 (国際課記入欄)	学部	学科・系	コース
	研究科	専攻・学域	年次
学 修 番 号		氏 名	
【注意】 この受験票は、2018 年度 夏期 国際センター海外インターンシップ 派遣候補者選考結果が発表されるまで大切に保管すること。			



国際課控

2018 年度 夏期 国際センター海外インターンシップ ^o 派遣候補者選考受験票			
受験番号 (国際課記入欄)	学部	学科・系	コース
	研究科	専攻・学域	年次
学 修 番 号		氏 名	